

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

ビソプロロールフマル酸塩錠 0.625mg 「DSEP」、ビソプロロールフマル酸塩錠 2.5mg 「DSEP」、
ビソプロロールフマル酸塩錠 5mg 「DSEP」

一般名： ビソプロロ ールフマル 酸塩 (Bisoprolol Fumarate)	販売名	ビソプロロールフマ ル酸塩錠 0.625mg 「DSEP」	ビソプロロールフマ ル酸塩錠 2.5mg 「DSEP」	ビソプロロールフマ ル酸塩錠 5mg 「DSEP」
	形状（製 剤写真 等）			

1.どんな薬

- この薬は β 受容体遮断作用により、心臓の過剰な動きを抑えて血圧を下げたり、心拍数を下げたりします。
[β 遮断剤]

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・ 高度の徐脈(著しい洞性徐脈)、房室ブロック(2、3度)、洞房ブロック、洞不全症候群のある人
 - ・ 糖尿病性ケトアシドーシス、代謝性アシドーシスのある人
 - ・ 心原性ショックのある人
 - ・ 肺高血圧による右心不全のある人
 - ・ 強心薬または血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全の人
 - ・ 非代償性の心不全の人
 - ・ 重い末梢循環障害のある人(壊疽(えそ) など)
 - ・ 未治療の褐色細胞腫またはパラガングリオーマの人
 - ・ 過去にビソプロロールフマル酸塩錠「DSEP」に含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。

〈すべての効能に共通〉

 - ・ 気管支喘息、気管支痙攣のおそれのある人
 - ・ 特発性低血糖症、コントロール不十分な糖尿病、長期間絶食状態の人
 - ・ 甲状腺中毒症の人
 - ・ 末梢循環障害のある人(レイノー症候群、間欠性跛行症など)
 - ・ 徐脈、房室ブロック(1度)の人
 - ・ 過度に血圧の低い人
 - ・ 異型狭心症の人
 - ・ 乾癬の人または過去に乾癬になったことのある人
 - ・ 褐色細胞腫またはパラガングリオーマの人
 - ・ 腎臓に重い障害のある人
 - ・ 肝臓に重いに障害のある人
 - ・ 妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・ 授乳中の人

〈頻脈性心房細動に使用する場合〉

・心不全の人

- この薬には一緒に使用する場合に注意が必要な薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
めまい、立ったときにめまいやふらつきを感じる、息がハアハアして苦しくなる、脈が遅くなる、脈がとぶ、気を失う	徐脈
力が抜けてだるく感じる、めまい、ふらつき、立ったときにめまいやふらつきを感じる、意識がなくなる	低血圧

- **自動車運転等**：めまい、ふらつきが起こることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作には注意してください。
- 手術前 48 時間は使用しないことが望ましいです。手術を受ける場合、必ずこの薬を飲んでいることを医師に伝え、医師の指示に従ってください。

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較적으로よくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

〈本態性高血圧症、狭心症、心室性期外収縮、頻脈性心房細動に使用する場合〉

主な症状	考えられる副作用
体が重くて動きたくない感じがする	倦怠感
頭が痛い、頭が重い感じがする	頭痛・頭重感
吐き気、胃のあたりで焼け付くような感じがする、胃がムカムカして気持ち悪い	悪心

〈慢性心不全に使用する場合〉

主な症状	考えられる副作用
息がしにくいと感じる、息がハアハアして苦しくなる	呼吸困難
体重が増える、体のむくみ、目がはれぼったい	浮腫
体が重くて動きたくない感じがする	倦怠感

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社（<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>）

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>